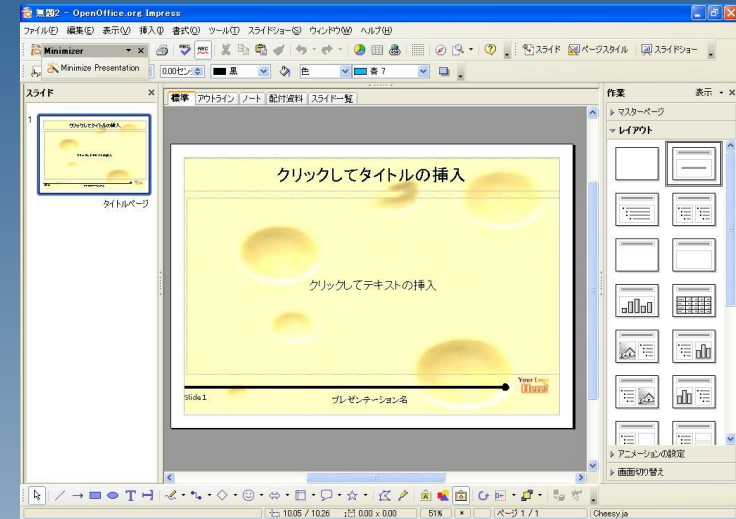


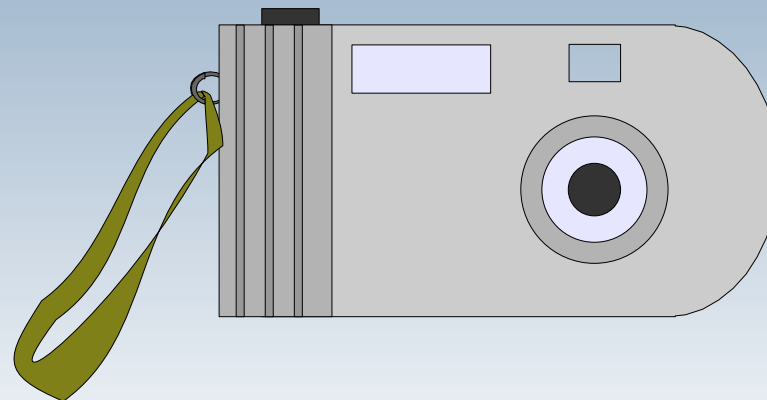
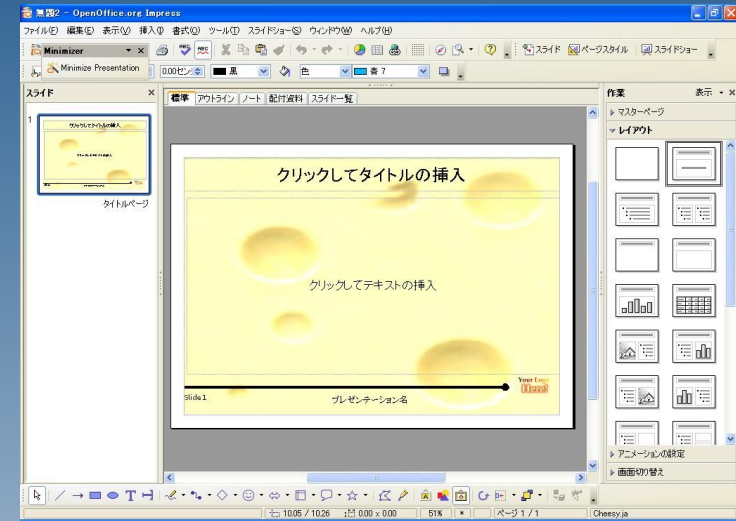
拡張機能 Impressの圧縮

プレゼン資料を作成する際に、デジカメで撮影した画像を良く使います。



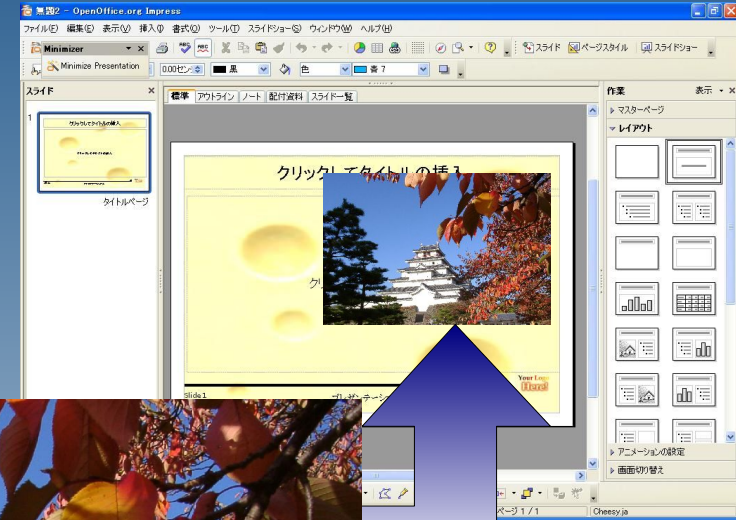
拡張機能 Impressの圧縮

ですが、デジカメ
で撮影したまま
の画像をそのまま
貼り付けると、



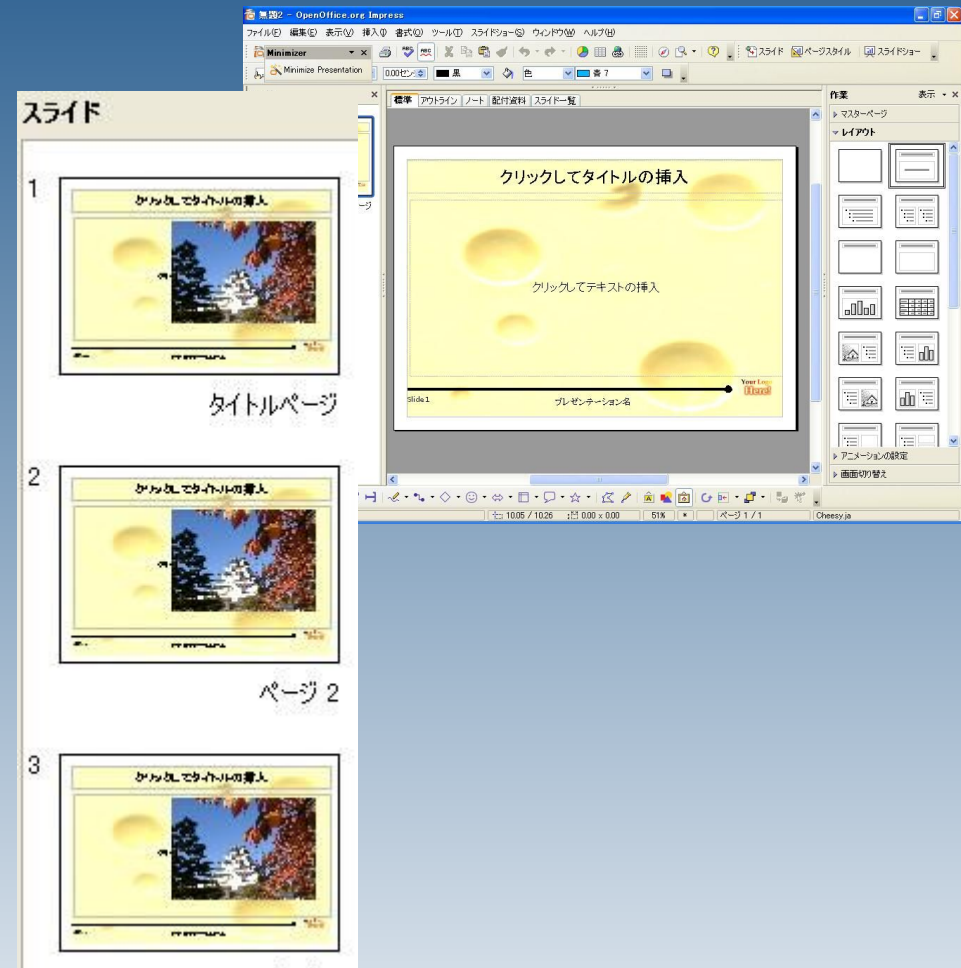
拡張機能 Impressの圧縮

必要以上に大きな画像をそのまま使ってしまうことになりがちです。



拡張機能 Impressの圧縮

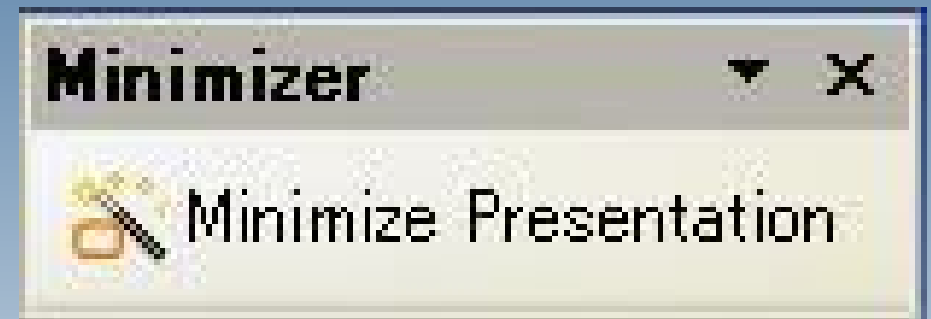
ページが増えるほど、無駄にファイルのサイズが大きくなってしまいます。



拡張機能 Impressの圧縮

そこで、Impressで作成したプレゼンテーションのファイルを圧縮できる、「Presentation-Minimizer」を活用してください。

Presentation-Minimizerの入手



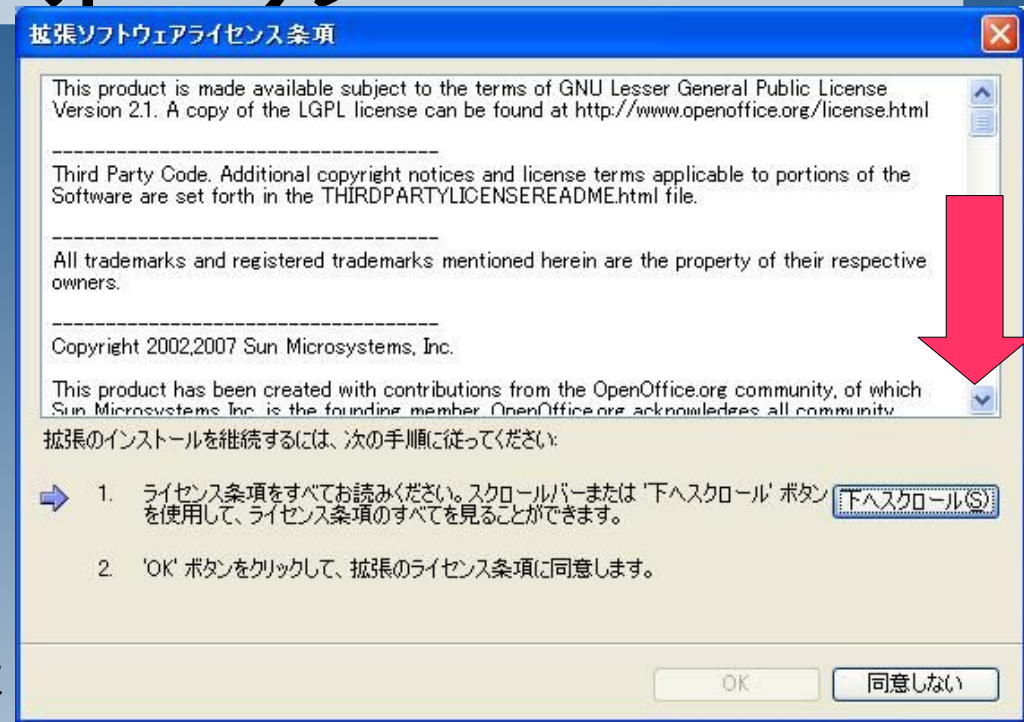
Presentation-Minimizer のインストール

ダウンロードした「Sun-Presentation-Minimizer_Win32Intel.oxt」をダブルクリックします。



Presentation-Minimizer のインストール

ライセンス条項が表示されますので、スクロールバーで一番下までスクロールさせ、OKをクリックしてください。



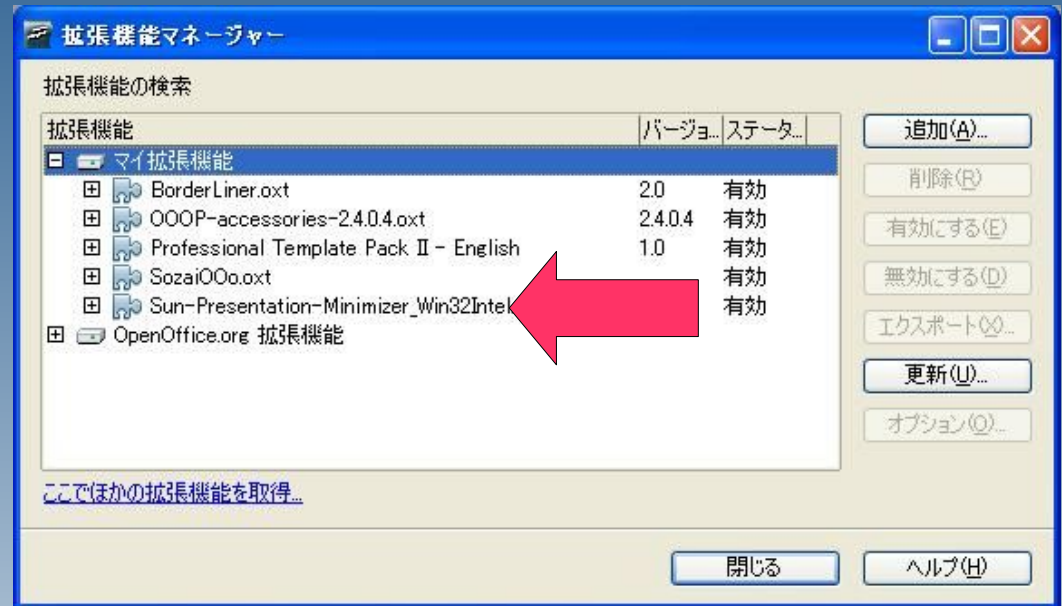
Presentation-Minimizer のインストール



インストールが走ります。

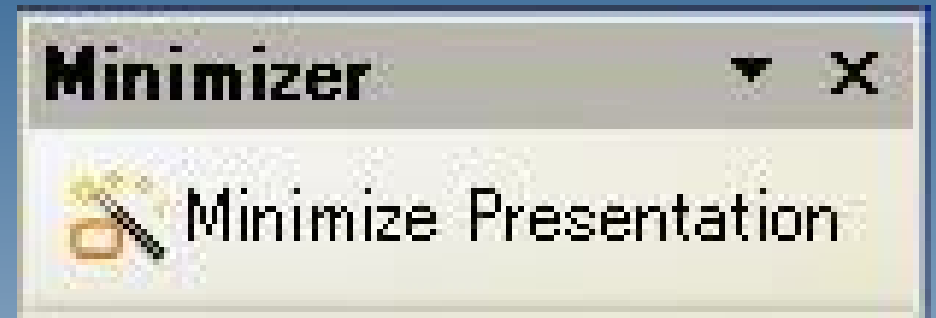
Presentation-Minimizer のインストール

インストールが終了すると、「拡張機能マネージャー」が表示されます。「マイ拡張機能」の中に、「Sun-Presentation-Minimizer」が追加されているのを確認して「閉じる」をクリックしてください。



Presentation-Minimizer を使う

OpenOfficeを起動しなおすと、画面上に「Minimize Presentation」と書かれたボタンが表示されます。

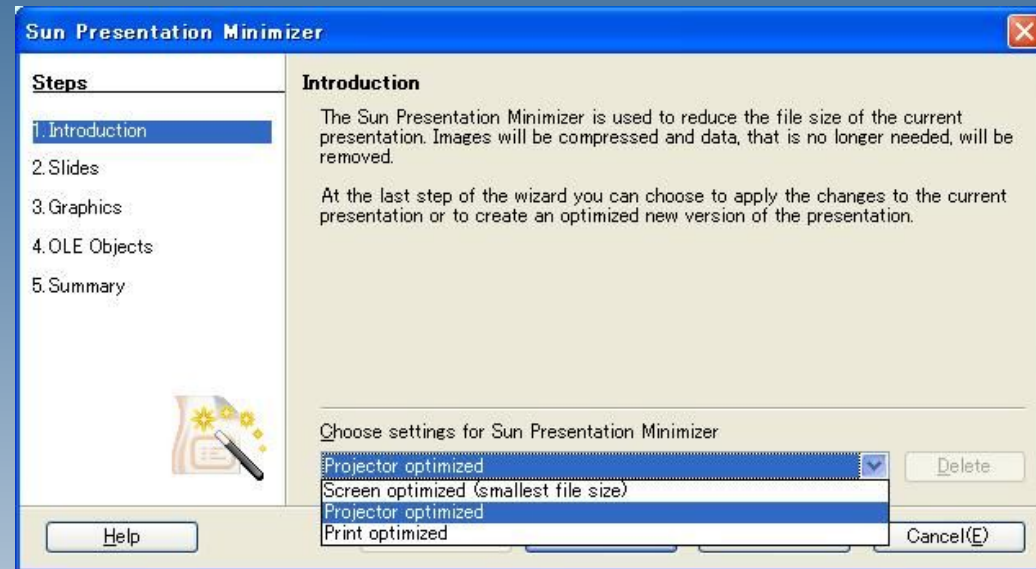


Presentation-Minimizer を使う

ボタンを押すと、設定画面が表示されます。
右の画面では、画質を落とす割合を設定します。

Screen~(低画質)
Projector~(中画質)
Print~(高画質)

プレゼン用に使う場合は
Projectorが良いでしょう。



Presentation-Minimizer を使う

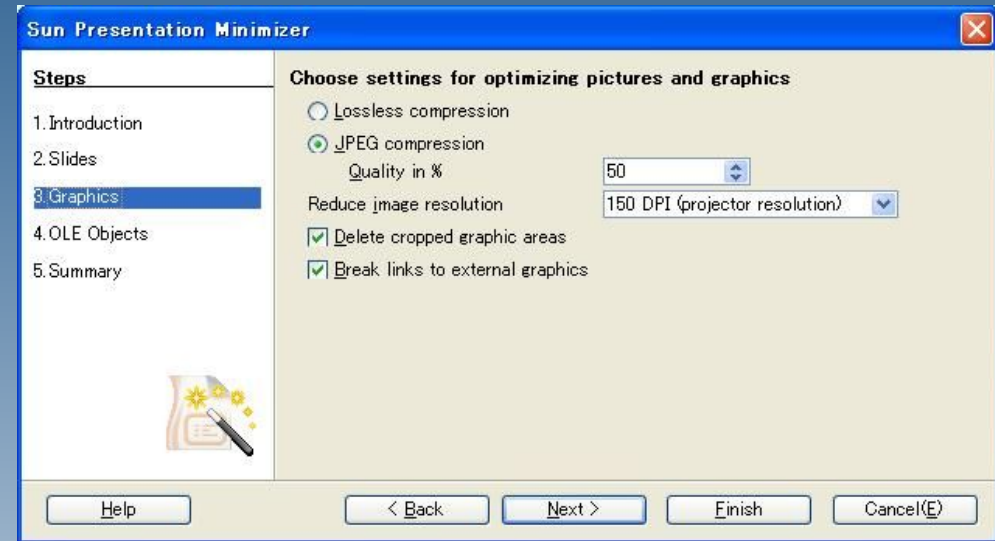
ここでは、表面上見えないページの取り扱いを設定します。運用に応じて選択してください。

運用が不明な場合はチェックを全て外してください。



Presentation-Minimizer を使う

プレゼン内に使用されている画像の取り扱いを設定します。
基本的には初期のままです。

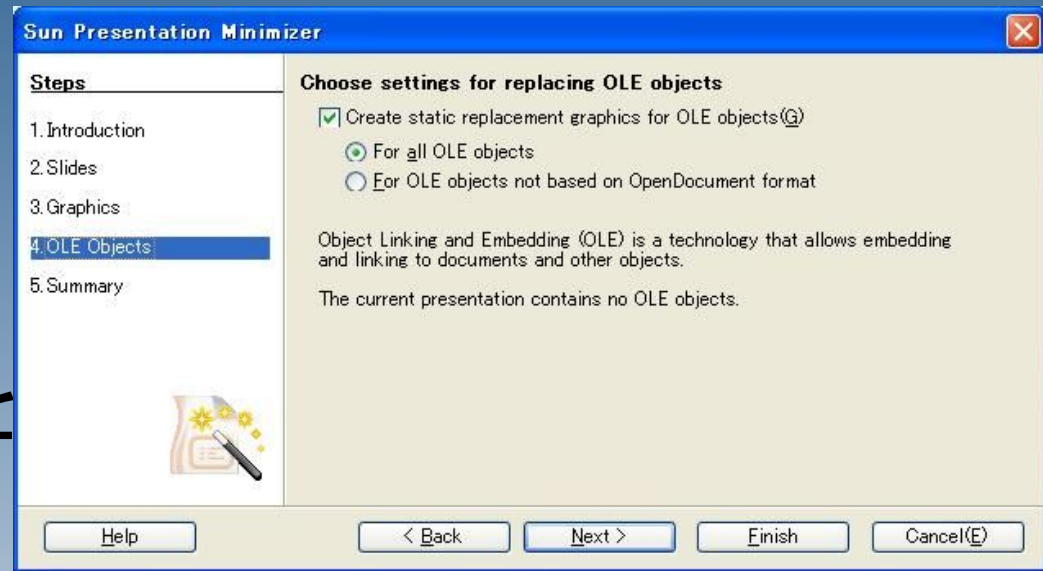


Presentation-Minimizer を使う

Calcの表などが埋め込まれている場合、画像に変換します。

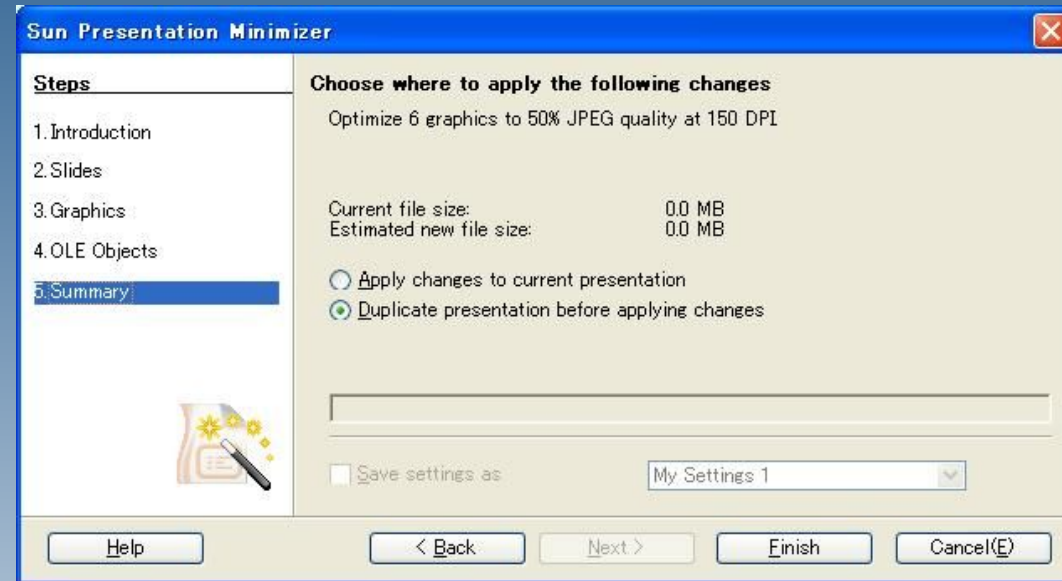
画像になってしまうと、あとから編集が出来なくなります。

判断がつかない場合はチェックを外してください。



Presentation-Minimizer を使う

編集集中のプレゼンを原本として残すか設定します。基本的にはDuplicate~を選択してください。





Presentation-Minimizer を使う

縮小されたプレゼンファイルの保存場所を指定してください。
※この際、「ファイル名に拡張子をつける」にチェックを入れておきましょう。



Presentation-Minimizer を使う

そのまま保存すると5Mになるファイルが、153KBまで小さくなりました。

	見本:縮小済みファイル.odp	153 KB	C
	見本:原本ファイル.odp	5,140 KB	C